



軽くて丈夫なルーフィング

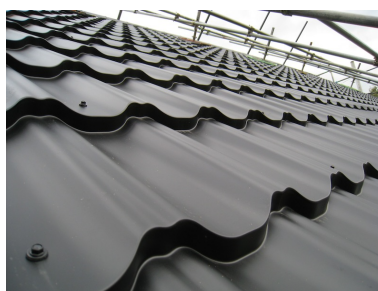
鉄鉱石の産地でもあるスウェーデンでは、古くから鉄製品が多く、それに伴って鉄が錆びないように保護する技術も発達してきました。瓦形状のガルバリウム鋼板も、スウェーデンが誇る伝統的なルーフィングの一つです。凍結で素材が劣化する恐れがないため、寒冷地においても、瓦形状のデザインを採用できる軽くて丈夫なルーフィングです。



Design Finnera
1190x725mm, h=52mm

0.5mm 厚のガルバリウム鋼板製

瓦形状の見た目の高さは 52mm と厚みを感じるものの、ルーフィング自体の厚みはたった 0.5mm！瓦の形状もプレスではなく折り曲げて形成することで鋼材の厚さが一定になり耐久性が増します。1190x725mm のシート状を専用の防水ネジで屋根に固定していくため、暴風暴雨にも強いルーフィングです。





軽い屋根は地震に強い

ルーフィングの重さもたったの 5.2kg/m^2 ! と抜群に軽いため、地震に対しても有利です。屋根が重いほど地震時の加速力が住宅構造へ負担をかけてしまうからです。軽量で瓦形状のデザインは日本でも理想的な次世代型のルーフィングです。

工業地帯でも使える耐久性

素材の鋼鉄を多層コーティングした特殊技術によって汚染物質の多い工業地帯でも使える耐久性です。本国におけるルーフィングの保証はなんと **40年** ! 耐用年数はもっと長いわけです。



ガルバリウム鋼板製の雨樋システム

雨樋もルーフィングと同じガルバリウム鋼板製です。とても丈夫で大人がぶら下がる程です。径が大きいのが特徴で、横樋の直径が 125mm 、縦樋が 87mm もあります。屋根に落ちた枯葉も横樋に溜まりにくく、すべてを縦樋に流してしまう考えです。

枯葉取りと雨水の収集

縦樋の下にはブーツ状で網目の枯葉取りがあり、ここで枯葉を取り除きます。縦樋には雨水を収集できる工夫もあります。分岐管のカバーを下げれば、雨水を樽などに貯水できます。

